

所属 文学部 職名 教授

氏名 墓田 桂

< 研修概要 >

「21世紀の国際政治とインド太平洋戦略」を研究テーマに、2022年度は早稲田大学国際平和戦略研究所に在籍しつつ、6月にはハンガリーの外務貿易研究所、10月には台湾の国立清華大学にそれぞれ在籍して研究を進めた。共著の出版や各種寄稿、講演を通じて研究成果を発信することができた。インド太平洋戦略についての研究は継続中だが、一年間の教員研修は専門的な知見を深め、研究者のネットワークを構築する有意義な機会となった。ご理解、お力添えをいただいた学内各位に深く感謝申し上げます。

研究の概要は時系列的に下記のとおり。

- 4月27日 シンガポール国立大学中東研究所主催の図書紹介イベント（オンライン）にて共編著 *Indo-Pacific Strategies: Navigating Geopolitics at the Dawn of a New Age*（ラウトリッジ社刊）の紹介
- 5月27日 駐日ハンガリー大使館主催のイベント Convergences in the Visegrad Group (V4) and Japan in the context of Japan's Free and Open Indo-Pacific Vision にて講演
- 6月 ハンガリー・外務貿易研究所（IFAT）にて客員研究員
- 6月22日 外務貿易研究所にて講演（於ブダペスト）
- 7月30日 早稲田大学国際平和戦略研究所主催の平和構築に関するワークショップにて討論
- 8月12日 ブリュッセル自由大学での「一带一路」に関するワークショップにて報告（於ブリュッセル）
- 9月11日 共編著『インド太平洋戦略—大国間競争の地政学』（中央公論新社刊）の刊行
- 10月3日 『インド太平洋戦略—大国間競争の地政学』刊行記念講演会（紀伊國屋書店主催、一般社団法人成蹊会・中央公論新社共催、新宿紀伊國屋ホールにて）（講演録は月刊『正論』2022年12月号に掲載）
- 10月 中華民国・国立清華大学（NTHU）インド研究センターにて客員研究員
- 10月23日 紀伊國屋書店・台北「微風広場」支店にてトークショー
- 10月24日 国立清華大学にて講演
- 11月23日、24日 ハンガリーの Matius Corvinus Collegium にて招聘講演（於デブレツェン、ブダペスト）
- 12月3日 「中国・ユーラシア」政治戦略研究評議会（CECPSR、アルメニア）主催の国際会議 Eurasian Research on Modern China and Eurasia Conference にて報告（オンライン）

- 12月14日 中央アジア・アメリカン大学にて講演（於キルギスタン）  
12月19日 国立清華大学インド研究センター主催の国際会議 The Indo-Pacific Region after China's 20th Party Congress にて報告（オンライン）  
3月15日 International Studies Association の年次大会（於カナダ）にて報告

なお、5月には英文共著の寄稿者でもあった故安倍晋三元首相と面談し、本を贈呈するとともに、日本語版への原稿を依頼した。6月にハンガリーに滞在した際には、ポーランド、チェコ、スロヴァキアを訪問し、中東欧諸国についての理解を深めたほか、ハンガリーではウクライナ国境付近の地域を訪れ、ウクライナ難民にインタビューする機会も得た。10月の台湾滞在の際には、中国大陸側にある金門島を訪れるとともに、台湾の主要都市を訪問した。

下記のとおり定期的に海外の媒体に寄稿した。

Where Does Central Asia Fit in the Quad's Indo-Pacific Plans? (*The Diplomat*, May 25, 2022)

Distancing from China and Approaching Taiwan: Central and Eastern Europe's Values-based Engagement with the Indo-Pacific (*Choice*, January 31, 2023)

Will Japan Succeed in Its 'Global South' Diplomacy? (*The Diplomat*, February 15, 2023)

How Indo-Pacific Strategies Are Entering a New Stage (*The National Interest*, March 1, 2023)

以上